



唐津市
地域別ワークショップ サマリー資料

参考資料 4

地域別ワークショップ 報告書サマリー

地域別ワークショップの開催概要

開催日時	第1回：2023年11月1日(水) 19時～21時 / 第2回：2023年11月22日(水) 19時～21時
対象地域	中央地域(唐津・浜玉・北波多)、東部地域(七山)、南部地域(厳木・相知)、西部地域(肥前)、北部地域(鎮西・呼子)
参加者	各2回のワークショップにいずれも参加できる市内在住者（または在勤者）で、18歳以上の人
開催方法	各回のテーマについて各地域でグループワークを行った。中央地域をメイン会場とし、各会場とオンラインで連携した。
開催目的	「第3次唐津市総合計画の策定」および「唐津市都市計画マスタープランの見直し」において、①市民意見の反映②地域と行政が協力してまちづくりを行うきっかけ作りを行う。
コーディネーター	佐賀大学 工学部 後藤隆太郎教授 / 唐津市都市計画マスタープラン等策定委員会 委員

第1回：地域の魅力や地域が抱える課題の検討

魅力・課題の検討

各地域のまちづくりに関するあらゆる分野について各自で検討する。
【魅力：青ふせん】【課題：赤ふせん】

地域内意見交換

ふせんに書いた内容についてグループ内で共有する。また、ふせんを分野別に分け、地図に貼り付ける。

地域別意見共有

各会場とのオンライン中継にてグループ発表を行い、意見を共有する。



将来像の検討

各地域の将来像について各自で検討する。【黄色ふせん】

取組方針の検討

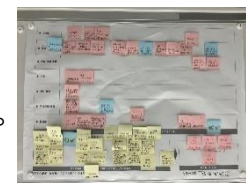
将来像実現に必要な取り組みを検討する。
【資源・特徴ベース：青ふせん】
【課題ベース：赤ふせん】

地域内意見交換

各会場とのオンライン中継にてグループ発表を行い、意見を共有する。

地域別意見共有

各会場とのオンライン中継にてグループ発表を行い、意見を共有する。



地域別ワークショップ 報告書サマリー

あがった意見のまとめ（一部抜粋、または要約）

■ 第1回：地域の魅力や地域が抱える課題の検討

住環境	道路	交通	福祉	教育	防災	自然	環境
○静かで住みやすい △空き家が多い・買 い物場所が少ない	○整備されている △狭い	○中心地の公共交通 機関が整っている △中心地以外は交通 の便が悪い	○子供・高齢者の施 設が充実している △遊び場が少ない、高 齢化が進んでいる	○小学校が多い、 自然環境がある △学力差がある、 子供が少ない	○災害が少ない △避難場所が安全 でない、災害が少な いから意識が低い	○海も山も豊かである △耕作放棄・汚染・動 物と害虫の被害がある	○再生エネルギー事 業が進んでいる △道路事情の悪さに より景観が損なわれる
景観	産業	観光	文化	スポーツ	市民協働	その他	
○広々とした自然の景観 △維持管理が出来て いない	○特産物の生産や道の駅 が活発化している △産業が少なく、若者が 出ていく	○歴史的・自然的 観光資源がある △PRが少ない、活 気がない	○唐津焼や祭り行事がある、 外国人観光客が増えた △PRが少ない、若者の行事 不参加	○マリンスポーツ、ゴ ルフ等が盛んである △場所が少ない	特になし	○地域おこし協力隊 による活動がある △飲食店が少ない	

■ 第2回：目指すべき地域の姿、地域に必要な取り組みの検討

将来像
<ul style="list-style-type: none"> ・ チャレンジしやすく明るく活気がある地域 ・ ウチからもソトからも愛される地域 ・ 地元主体で動きつつも、行政の力強い協力を得られるような素敵な地域 ・ 豊かな自然の中で子供からお年寄りまでゆっくり暮らせる場所 ・ 教育で、地域社会を取り戻す！ ・ 自然環境の整った若い人もあつまる交流の地域 ・ 若者世代が暮らしやすい街づくり（※交通インフラ整備・手厚い子育てサポート等を重点的に）



将来像実現に必要な取り組み
<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家を活用する ・ 公共交通機関の充実、道路整備を行う ・ 観光・文化の強化とその発信に力を入れる ・ 子育てのサポートを強化する ・ 遊びに関する施設を豊富にする ・ 故郷を学ぶ教育プログラムを行いつつ、行政・民間が一緒に教育に向き合い子供にとって良い場所を作る ・ 企業誘致の政策を行う